



朝一小だより

♥活気あふれ、心が暖い、みんなが幸せになる学校♥

Tel 048-461-0052 <http://www.asakadailshou.city-asaka.ed.jp/>

学校教育目標

- ・考える子
- ・やさしい子
- ・たくましい子



朝霞市立朝霞第一小学校

令和8年10月1日

児童数 600名



小さな思いやりの積み重ねで

よりあたたかい学校に！



校長 小林美加

2学期が始まり1カ月が過ぎました。9月中は、雨の日が多く天候も不安定でしたが、子供達一人一人が自分の決めた目標に向かって、頑張っている様子をたくさん見ることができて嬉しく思いました。

10月17日(土)に開催予定の運動会の全体のテーマは、「仲間と一緒に一致団結！全力尽くし 楽しく思い出に残る 運動会」です。運動会は競い合うこともありますが、仲間と支え合い、励まし合うことなどで多くのことを学び、成長することができると思います。勝ち負けだけではなく、互いを認め合い、応援し合う姿を大切にしたいと願っています。当日は、頑張る子供達の姿に、温かい拍手と応援をお願いいたします。

みんなの心に残る、素晴らしい運動会になりますよう皆様のご来校をお待ちしています。

さて、朝霞市では10月1日～11月30日を「いじめ防止月間」としています。本校でも、「いじめは決して許されないことであるが、どの子にも、どの学級でも起こり得るものである。」という認識のもと、常にアンテナを高くし、早期発見に努め、きめ細かく対応することで100%の解消を目指しています。この「いじめ防止月間」では、様々な取組を通して、よりいじめを許さない学校づくりを推進してまいります。

そこで、先日のお話朝会では、『どうぞのいす』(作:香山美子 絵:柿本幸造)という絵本を紹介しました。うさぎさんが作った小さないす。野原の木の下に「どうぞのいす」と書いた立て札と一緒に置くと、そこへ次々に動物達がやってきます。はじめに来たろばさんが、椅子の上に置いていったどんぐりを見たくまさんは、「どうぞ」ならばいいかなと食べ、でも、「あとの人にお気の毒」とその代わりにはちみつを置いていきます。そして、そのはちみつを見つけたきつねさんも、また別の贈り物を残していく…というようなお話です。

この絵本には、「自分だけが得をするのではなく、相手のことを考える優しさ」が描かれています。

学校でも、友達が困っていたら声をかける、仲間にあたたかい言葉をかける、自分がされて嬉しいことを相手にもする。そんな小さな思いやりの積み重ねが、いじめのない学校につながっていくことを子供達に伝えました。

『どうぞのいす』の動物達のように、「相手のために何ができるだろう」と考えることができる子供達が増えることで、学校全体がよりあたたかい場所になっていくと信じています。子供達には、常に「相手の気持ちを考えて、思いやりのある言動をすること」について話をしていますが、私達大人も子供達の見本となるような前向きであたたかい言葉をかけたり、思いやりのある行動を示したりしていきたいと思っています。

保護者や地域の皆様には、日頃から子供達を見守り、支えていただいていることに心から感謝しています。

今後ともご理解、ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。